



広報 峡北

No. **64**

令和7年7月

峡北広域行政事務組合 発行

山梨県富士吉田市本町四丁目8-36

☎ 0551-22-3311

編集／総務課

URL <https://www.kyohoku-koiki.jp/>



峡北消防本部 消防士募集



かけがえのない日常を守る
それが消防士としての生き方



■受験案内

受付期間（土、日、祝日を除く）

6月9日（月）から8月1日（金）まで

第1次試験日

8月23日（土）・24日（日）の2日間

第2次試験日

10月3日（金）



峡北消防本部 職業体験



実施日時
令和7年

7月 5日（土） 9時から12時まで

7月12日（土） 13時から16時まで

7月19日（土） 15時から18時まで

7月27日（日） 9時から12時まで

『笑顔あふれる職員がお待ちしています！』



Instagram

始めました

峡北消防本部公式



@FD.KYOHOKU_119



※詳細については、峡北広域行政事務組合ホームページをご確認ください。

《お問合せ》 峡北広域行政事務組合 総務課総務担当 TEL：0551-22-3311（内線122・128）

人命救助に尽力された方へ感謝状を贈呈しました

令和7年3月、北杜市明野町内で発生した建物火災において、高齢女性が煙の充満する室内で身動きが取れなくなっていたところ、火災に気が付いた近隣住民の男性が建物内に入り、座り込んでいた女性を背負い屋外に救出しました。

この勇気ある行動により尊い命が救われたことに対し、消防長から感謝状を贈呈しました。

〈感謝状贈呈者〉望月 啓安 様



ー エコパークたつおか からのお知らせ ー

可燃施設管理調査検討委員会

代表理事へ「提言書」を提出しました

この委員会は、平成22年6月より、可燃施設における維持管理費用の効率化及び適正な運転管理に基づく稼働ができるよう、可燃施設の維持管理業務に係る必要な事項を調査・検討することを目的に山梨大学名誉教授の竹内智委員長と構成市から推薦をいただいた、市民代表3名で構成された委員で設置しています。令和6年度も維持管理業務に関する検証を行い、その結果と提言内容をまとめて、代表理事に提出しました。提言内容は、次のとおりです。

- (1) 適正な施設整備について
- (2) ごみの減量化・適正分別の取組みについて
- (3) ごみ搬入時におけるチェック体制の確立について
- (4) 維持管理費の削減について
- (5) 運転管理計画について



組合では、提言いただいたことへの取り組みや、改善を図りながら、可燃施設の安定稼働に努めてまいります。また、今後も委員会による調査・検討を継続してまいります。

地震による
電気火災対策には

感震ブレーカーが効果的です!

● 地震が引起す電気火災とは?

地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、停電が復旧したときに発生する火災のことです。

電気火災の事例①

家具の転倒により、電気コードが損傷

通電の瞬間、コードがショート

散乱した室内で、近くの燃えやすいものに着火

電気火災の事例②

地震で本棚が倒れ、雑誌が電気ストーブ周辺に散乱

停電した状態から通電し、ストーブが作動

雑誌等の紙類に着火、火災が発生

● 感震ブレーカーとは?

地震を感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止めるものです。

感震ブレーカーを設置して
電気火災から「家」・
「地域」を守ろう!



火災・救急・救助の出動件数 (令和6年1月～12月) ※カッコ内は前年比

■ 119番通報受付件数 8,130件(+725件)

■ 火災件数 60件(△27件)

建物 …… 14件(△15件)
林野 …… 1件(△5件)
車両 …… 9件(△1件)
その他 …… 36件(△6件)

■ 救急件数 5,402件(+68件)

急病 …… 3,471件(△29件)
交通 …… 365件(+16件)
一般負傷 …… 1,006件(+76件)
その他 …… 560件(+5件)

■ 救助件数 133件(+19件)

交通事故 …… 49件(+1件)
水難事故 …… 1件(△4件)
機械事故 …… 3件(+1件)
その他 …… 80件(+21件)

2025年度
全国統一防火標語

『急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし』

化学消防ポンプ自動車を更新配備しました

令和7年3月、23年間にわたって運用してきました化学消防ポンプ自動車を更新し、葦崎消防署に配備しました。新車両は、1500Lの水タンクと500Lの消火薬液タンクを積載しており、危険物施設において発生した油火災やタンクローリー等の車両火災に出動し、泡による消火活動を行う車両です。

消防本部では、他の車両を含め有効かつ効果的な運用を図るとともに、日々訓練を重ね、安心・安全なまちづくりに努めてまいります。



車両運行及び屋外活動時 サングラスを着用することがあります



強い日差しや紫外線などから隊員の目を保護し、視認性の向上を図り、安全な消防活動につながることを目的としています。

着用開始年月日：令和7年7月1日(火)

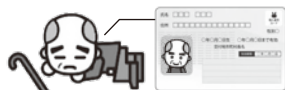
隊員の安全な活動のためご理解をお願いします

「マイナ救急」導入に向けて実証事業を実施します

● マイナ救急とは…

救急隊が持つカードリーダーでマイナ保険証を読み込むことにより、救急搬送に必要な情報を正確に把握することができ、迅速・円滑な救急業務につながります。

● マイナ保険証を活用するメリット



自分の病歴や飲んでいる薬を正確に伝えることができる



病院の選定や搬送中の応急処置を適切に行える



搬送先病院で治療の事前準備ができる

● 活用するために必要な準備

健康保険証としての利用登録とマイナンバーカードの携帯をお願いします。



実証事業開始は
令和7年10月を
予定しています

バーベキューからの火災

令和5年5月、福岡県内の専門学校で開かれたバーベキューで、火力を強めようとした教員が炭に消毒用アルコールを注ぎ入れたところ、激しく炎上し、近くにいた生徒の服に火が燃え移り4人がやけどを負い、うち1人が死亡する事故が発生しました。

アルコールは揮発しやすく、多くの可燃性ガスが発生するため、火がつくと一気に燃え広がります。ジェル状の着火剤にもアルコールが使用されており、火のついた炭に加えても同様の現象が起こりますので、誤った使用をしないようにしてください。



火災を防ぐためのポイント

- ① 一度火をつけたら、着火剤の継ぎ足しは絶対にしない。
- ② 消毒用アルコールを着火剤として絶対に使用しない。
- ③ 消毒用アルコールは火の近くで使用しない。
- ④ 消毒用アルコールを自身に使用した直後には火に近づかない。
- ⑤ すぐ消火できるよう水バケツが濡らせた布を用意する。
- ⑥ 使用済みの木炭を捨てる際は、木炭を水に十分に浸してから捨てる。



財政状況の公表

峡北広域行政事務組合の財政は、一般会計とそれぞれの目的に応じた3つの特別会計で構成されており、収入のうち一部の使用料・手数料を除き、そのほとんどを葦崎市、北杜市及び甲斐市からの負担金で運営しています。

● 一般会計

組合全体の運営に関する経費です。

● 常備消防特別会計

消防業務や消防車両の運用及び庁舎の維持管理に関する経費です。

● ごみ処理特別会計

可燃物や不燃物、粗大ごみなどの処理及び施設の維持管理に関する経費です。

● し尿処理特別会計

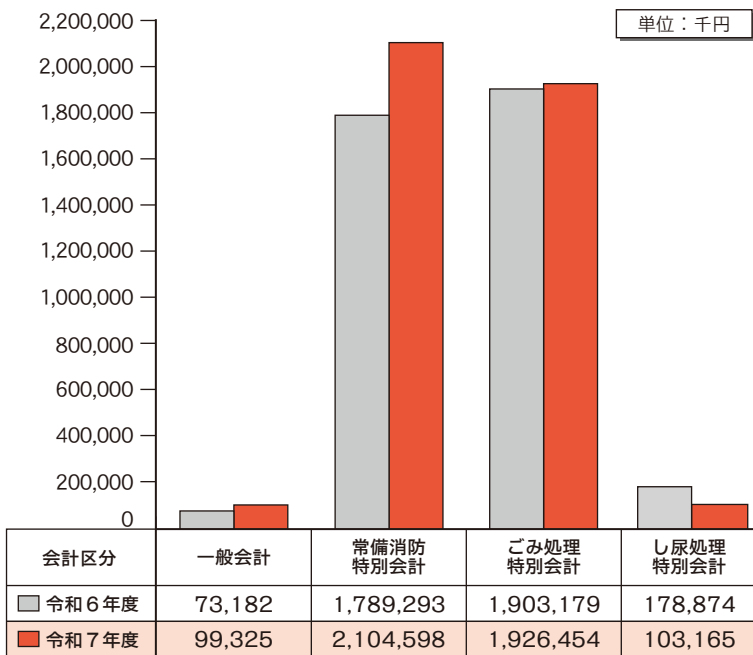
し尿や浄化汚泥の浄化処理及び施設の維持管理に関する経費です。

令和7年度当初予算額

42億3千3百54万2千円

峡北広域行政事務組合告示第2号

地方自治法第243条の3第1項及び峡北広域行政事務組合財政公表条例に基づく峡北広域行政事務組合の財政状況は次のとおりです。 令和7年6月16日 峡北広域行政事務組合 代表理事 内藤 久夫



会計別市別負担金の状況

(単位：千円)

会計名	令和7年度負担金額				公債費償還に係る 普通交付税算入分
	合計	(葦崎市)	(北杜市)	(甲斐市)	
一般会計	98,670	28,190	45,812	24,668	-
常備消防特別会計	1,529,403	406,183	822,624	206,813	93,783
ごみ処理特別会計	1,567,600	439,472	595,597	530,432	2,099
し尿処理特別会計	93,427	38,592	18,470	36,365	-
合計	3,289,100	912,437	1,482,503	798,278	95,882

地方債残高の状況

(単位：千円)

会計名	令和5年度末残高	令和6年度		令和6年度末残高
		発行額	償還元金額	
常備消防特別会計	1,879,643	376,800	146,537	2,109,906
ごみ処理特別会計	14,828	0	9,856	4,972
合計	1,894,471	376,800	156,393	2,114,878

令和6年度情報公開・個人情報保護制度に基づく開示状況について

- ① 情報公開条例に基づく公文書の開示状況 : 請求件数0件
- ② 議会の個人情報の保護に関する条例に基づく個人情報の開示状況 : 請求件数0件
- ③ 個人情報の保護に関する法律施行条例に基づく個人情報の開示状況 : 請求件数0件